



大阪府内で何らかの事情で実親と暮らすことができない子ども達が
約 3,000 人
います。

そんな子ども達を、
ご自分の家庭に迎え入れ、一定期間育ててくれる里親家庭を
「はぐくみホーム」
と言います。

「はぐくみホーム」は
決して特別な人たちではありません。

子ども達のために
あなただから
できることがあります。



はぐくみホームという新しい家族のかたち



社会福祉法人 大阪水上隣保館

翼(児童養護施設)

大阪府豊中市宝山町 16-8

tel 06-6210-6661

fax 06-6210-6644

[suijyo-tsubasa@gol.com]

里親支援をしています。

お問い合わせください！



QRコードを読み取って法人の
取り組みをご覧ください。

さまざまな理由で自分の家庭で暮らせない子どもたちを、家庭に迎え入れて育ててくださる方を「里親」といいます。養子縁組だけでなく、子どもに必要な期間「家庭」に受け入れ育てる「はぐくみホーム」をさがしています。

また、施設で暮らしている子ども達を、週末や夏休み等に「家庭」に迎え入れて下さる「週末里親」もさがしています。支援は子ども達の将来の財産となります。

「はぐくみホーム」になるためには？

特別な資格は必要ありません。子どもの養育についての理解・熱意・愛情を持って一緒に生活して下さる方が、里親家庭として登録・活動されています。登録するには、下記のような面接や研修を受けていただきます。

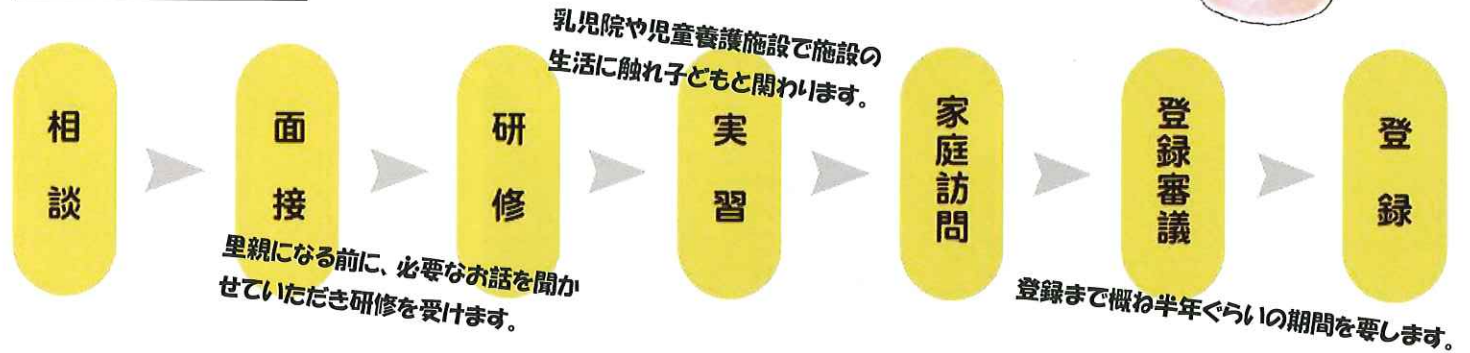
共働きでも大丈夫？→保育所などを利用することができます。

子どもが増えると経済的に心配。→生活に必要な費用は手当てが支給されます。

子どもがいるけど大丈夫？→それぞれの家庭でできることがあります。



登録までのスケジュール



里親さんの声・こどもの様子



施設では毎晩必ず泣いて起きてきていた3歳のAくん。週末里親さんの所でのお泊りが始まり、目が覚めても横に寝てくれている里父母さんの存在で安心して眠れるようになりました。

3歳A君

短期でもできるということを知り仕事を定年退職後、里親になり丸2年。自分にできることをやっていたらたくさんの子どものとの出会いがありました。1泊2日から、2週間など期間は様々。子ども達が希望を持って先にすすめるように、さりげなく送り出します。

はぐくみホームTさん

出会う子どもたちはみんな個性があり、それに応じる養育を意識しています。実子は家族の中に新しいメンバーが加わることをいつも心待ちに。毎回お子さんに癒され、日々に豊かな経験を運んでくれます。

はぐくみホームSさん



お気軽にお問合せ下さい

